

授業科目	入門中国語会話				実務家教員担当科目	-					
単位	1.	履修	選択	開講年次	1	開講時期	前期				
担当教員	神崎 明坤										
授業概要	入門中国語会話授業では、中国語の特徴と学習方法を説明します。中心に中国語の発音、母音、子音、声調、音節、単語、句、基本文法の学習、会話の練習を通して中国語の言葉遣い方、話し方、習慣の表現などの特徴を理解し、基本応用能力を身に付けます。更に中国語に対する理解を深めるために、中国の歴史、文化、中国事情を適宜に紹介します。										
授業形態	講義			授業方 法							
学生が達成すべき行動目標											
標準的 レベル	1、中国語の発音を正確に習得できる。 2、中国語の基本文法を理解し、中国語で作文を習得できる。 3、中国語の基本的会話能力、朗読力を習得できる。  正確な中国語の発音及び中国語コミュニケーション能力の基礎力を習得できる。										
理想的 レベル	流暢で簡単な中国語会話能力を身に付けることができる。しっかり基礎的な中国語の文法を習得することができる。										
評価方法・評価割合											
評価方法		評価割合（数値）				備考					
試験		60%									
小テスト		15%									
レポート											
発表（口頭、プレゼンテーション）		15%									
レポート外の提出物		10%									
その他											
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	-	DP3	-	DP4	○	DP5	-	ナンバリン グ	T011701J
学習課題（予習・復習）										1回の学習目安 （時間）	
復習										1	
授業計画											
第1回	中国・中国語に関する説明										
第2回	中国語の発音、単母音、子音、声調などの学び 挨拶言葉の学習(1)										
第3回	中国語の発音 単母音、子音、声調などの学習 挨拶言葉の学習(2)										

第4回	中国語の発音 複合母音の学習 挨拶言葉の学習(3)
第5回	中国語の発音 複合母音の学習 挨拶言葉の学習(4)
第6回	第1課 発音の練習(1) 自己紹介、人称代名詞の学習 (判断文) 私は学生です。
第7回	第2課 発音の練習(2) 指示代名詞の学習 (物の判断文) これは何ですか。
第8回	第2課 指示代名詞の学習 これは何ですか。
第9回	第3課 動詞述語文の学習 (1) あなたはどこに行きますか。
第10回	第3課 動詞述語文の学習 (2) 貴方は何を買いますか
第11回	第4課 形容詞述語文の学習 (1) このかばんはどうですか。
第12回	第4課 形容詞述語文、数詞、量詞の学習 (2) 私は鞆が二つあります。
第13回	第5課 時間表現の学習 (1) あなたは夜用事がありますか。
第14回	第5課 時間表現の学習 (2) あなたは夜用事がありますか？
第15回	総合的に復習と試験
テキスト	中国語はじめの一步 竹島 毅著 竹島金吾監修 白水社
参考図書・教材 ／データベース・ 雑誌等の 紹介	やさしい詳しい中国語文法の基礎 守屋 広則著 東方書店
課題に対するフィードバックの方法	小テストや発表、定期試験等を実施します。小テストや発表評価は採点后、返却します。 毎回真面目に授業に参加すれば、無理なく中国語をマスターすることができるので、頑張ってください。

	15 回目の授業中に定期試験を実施します。
学生への メッセー ジ・コメ ント	新聞やインターネットを通して、中国に関する情報の習得ができる。 受講者は積極的に授業活動に参加することが求められる。毎回課題を提出し、復習を必ずしてください。